

第 1065 回原子力発電所の新規制基準適合性に係る審査会合
泊発電所 3 号炉に係る審議結果

2022 年 8 月 5 日

原子力規制委員会から、今後の審査の進め方として以下の事項を伝えた。事業者からは、審査の進め方を了解し、適切に対応していく旨、回答があった。

- ①「震源を特定せず策定する地震動」の全体のまとめ結果を提出し、前回の審査会合（平成 27 年 10 月）以降の反映すべき知見の有無や先行サイトの審査実績等の整理結果を説明すること。その際には、2008 年岩手・宮城内陸地震の Kik-net 一関東の鉛直方向の地震動の扱いも説明すること。
- ②クリティカルパスを含めたスケジュールについて社内での一元管理、意思疎通及び周知・徹底を十分に行うよう改善した上で、北海道電力としてのスケジュールを改めて検討し、その結果を説明すること。その際には、「入構トンネル他波源確認」を踏まえた最終的な基準津波の策定期期を示すこと。